

《 発表資料 》

2005年3月15日  
日本経済新聞社

日経平均株価等の構成銘柄の入れ替えについて

日本経済新聞社は日経平均株価の構成銘柄について、以下のとおり入れ替えを実施します。

今回の入れ替えは、完全子会社化や被合併で2銘柄が3月下旬に上場廃止となることに伴う措置です。

1. 除外銘柄

現構成銘柄である「藤沢薬品工業(4511)」が山之内製薬との合併により、同じく「東急百貨店(8232)」が東京急行電鉄の完全子会社化により、それぞれ3月28日に上場廃止となるため、同日をもって両銘柄を除外します。

2. 補充銘柄

銘柄補充ルールに則り、除外銘柄と同一セクター(注)で市場流動性の高い未採用銘柄を補充採用します。

藤沢薬品工業(セクター:技術)に替えて「中外製薬(4519、みなし額面は50円)」、東急百貨店(セクター:消費)に替えて「ヤフー(4689、みなし額面は50,000円)」を、それぞれ3月28日から採用します。

注)セクター:日経の36業種分類を6つに集約した業種区分

なお、藤沢薬品工業は日経株価指数300(日経300)の構成銘柄でもあるため、日経300は同銘柄を3月28日に除外し、同日から「しまむら(8227)」を補充採用します。

以上